



本社/事業所外観図

- 本社所在地：千葉県松戸市紙敷510番地
- 事業概要：自動車の販売・整備及びレッカー事業
- 常時使用する従業員：103人（2024年4月期）
- 現在の売上高：19億円（2024年4月期）
- 法人番号：9040002046764
- Web： <https://www.a-cent.co.jp>

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
石井 英幸

大型EV車両の普及によるカーボンニュートラル社会の実現

有限会社センチュリーオートは大型EV車両（バス・トラック）の販売・整備事業を通じて、ディーラーに依存せずに大型EVを利用できる市場の構築をし、自動車業界が無理なくカーボンニュートラルに向かう世界を目指します。また、自社の工場の環境整備、従業員の待遇改善はもちろんのこと、全国で約340社の自動車整備工場が加盟するBSサミット事業協同組合も巻き込み、業界全体を一新させる気構えでビジョンを達成したいと考えています。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2029年の売上高達成に向け、ディーラーを問わずに大型自動車の販売・整備を一気通貫で行うことで、高単価事業への転換を図り、売上高100億円を目指します。



課題

- 【販売】
 - ・ディーラーに勝るサービス体制の訴求
 - ・大型EVの技術革新が進んだ際の販売店契約
- 【整備】
 - ・中型・大型車両に対応できる工場・設備の確保

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- 【販売】
 - ・BSサミット事業協同組合を通じた整備工場との協業による販売先開拓
 - ・自社で整備を行うことによる大型中古車販売の促進化
 - ・Hyundai Mobility Japanとの提携による最新EV車両の導入
- 【整備】
 - ・設備投資と（株）松戸自動車の買収による大型車整備の内製化

実施体制

- ・社長直下で新規事業開発チームを立ち上げ、新工場の建設段階から舵取りに参画
- ・BSサミット事業共同組合の副理事長として、組織を活用した全国へのパートナーシップの拡大

※本宣言は企業自身はその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです

売上高100億円実現に向けた具体的措置

2029年の売上高達成に向け、市場のトレンドに先立った事業展開としてディーラーを問わずに大型自動車の販売・整備を一気通貫で行うことで、高単価事業への転換を図り、売上高100億円を目指す

<p>市場トレンド</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・2024年問題により大型トラックのニーズ拡大 ・先進安全装置の普及による大型トラック整備の複雑化 	<ul style="list-style-type: none"> ・大型EV車関連市場への注目度が上昇※1
<p>課題</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・新車・中古車の供給不足 ・整備供給量不足による価格高騰化・納期の遅れ ・既存設備で整備ができない車両の増加による整備工場不足 	<ul style="list-style-type: none"> ・大型EV車の整備工場不足による、国内の販売・整備の高騰化
<p>具体的措置</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・BSサミット事業協同組合を通じた販売・整備網の構築 ・(株)松戸自動車を買収し大型車の整備ノウハウの取得 ・販売・整備の一気通貫化から低価格化の実現 	<ul style="list-style-type: none"> ・HYUNDAI、BYD、EVモータスジャパンの3社と販売・整備の代理店として事業拡大 ・ディーラー問わず整備することによる低価格化の実現



参考文献
 ※1.国土交通省:輸送事業者の判断基準(素案)について